2006-12-1-45 1904.1.1 0:16 AM ページ1 (1,1)

平成１８年度上半期

財政事情を公表

平成18年度上半期（9月30日現在）の財政事情を公表します。

これは、地方自治法と町財政事情の作成及び公表に関する条例に基づき、住民の皆さんが納められた税金や国県からの補助金などの執行状況、町債・基金の現在高のあらましをお知らせするものです。

予算

その年度の収入と支出の「見積り」です。歳入予算は、単に収入の見積りですが、歳出予算は支出の額、内容を制限する拘束力を持ちます。また、予算には、当初予算と年度途中に増減を行う補正予算があります。

一般会計

地方公共団体の基本的な経費が中心となる会計で、主な項目は次のものがあります。

▽**議会費** 議会運営に係る経費

▽**総務費** 庁舎管理や徴税、戸籍、住民基本台帳などに係る経費

▽**民生費** 高齢者や障害者に対する福祉サービス、保育園運営などに係る経費

▽**衛生費** ごみ・し尿の収集・処理、検診、予防接種などに係る経費

▽**農林水産業費** 農林業の振興、農業委員会事務、ほ場整備などに係る経費

▽**商工費** 商工業の振興、観光、消費者事業対策に係る経費

▽**土木費** 道路や公園の整備、都市計画事務、公営住宅の整備などに係る経費

▽**消防費** 救急・消防・救助活動などに係る経費

▽**教育費** 小・中学校、幼稚園、図書館、文化体育館の運営などに係る経費

▽**公債費** 国の財政融資資金や簡保資金、また銀行などから借り入れた町債の元金・利子の償還金、および一時借入金利子の合計額です。

特別会計

特定の事業を行う場合、特定の歳入を特定の歳出に充て、一般会計から分離して収支経理を行う会計です。下水道の使用料や、受益者負担金をもとに運営する下水道事業、国保税をもとにした国民健康保険事業などがあります。

問合せ 総務課（766・8708）

歳入歳出予算の執行状況

会計		当初予算額	現計予算額	収入済額	支出済額	差引
一般会計		91億9,500万円	95億6,921万円	47億4,443万円	30億6,268万円	16億8,175万円
特別会計	国民健康保険	19億2,688万円	20億2,281万円	6億2,562万円	8億9,611万円	△2億7,049万円
	介護保険	12億5,240万円	12億7,305万円	4億7,931万円	5億148万円	△2,217万円
	老人保健	20億7,653万円	20億7,653万円	8億2,469万円	9億4,502万円	△1億2,033万円
	農業共済	4,448万円	4,448万円	2,001万円	914万円	1,087万円
	下水道事業	9億9,072万円	9億9,526万円	2億3,520万円	4億3,055万円	△1億9,535万円
	奨学金	1,214万円	1,214万円	1,655万円	205万円	1,450万円
	小計	63億315万円	64億2,428万円	22億138万円	27億8,435万円	△5億8,297万円
合計		154億9,815万円	159億9,348万円	69億4,581万円	58億4,703万円	10億9,878万円

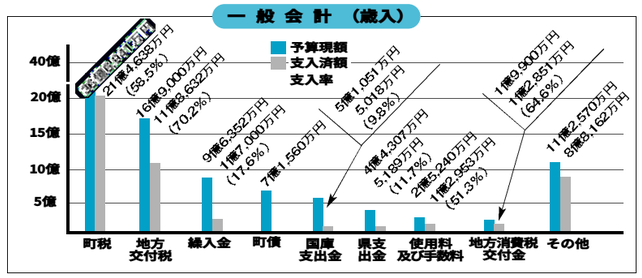
住民１人当りの額

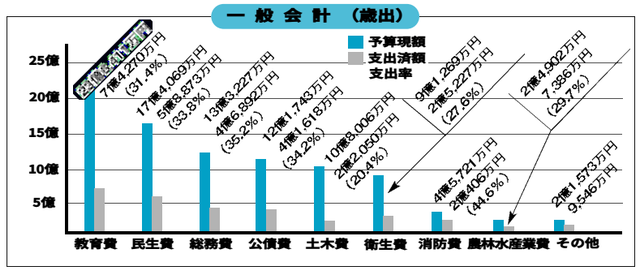
町税の負担額（予算現額）116,939円

使われるお金（予算現額）97,603円

基金の残額 277,162円

町債の残額 544,291円





町税の収入状況

区分	現計予算額	収入済額	収入割合
町民税	17億300万円	8億4,732万円	49.8%
固定資産税	16億4,183万円	10億8,201万円	65.9%
都市計画税	1億6,070万円	1億1,546万円	71.8%
町たばこ税	1億2,410万円	5,500万円	44.3%
軽自動車税等	3,978万円	4,659万円	117.1%
合計	36億6,941万円	21億4,638万円	58.5%

町債の現在高

一般単独事業	30億2,410万円
臨時財政対策債	20億315万円
義務教育施設整備事業	16億4,652万円
減税補てん債	13億7,403万円
一般公共事業など	12億4,940万円
下水道事業	82億9,523万円
合計	175億9,243万円

基金（現金）の現在高

財政調整基金	21億4,097万円
減債基金	14億2,631万円
環境整備基金	14億7,133万円
福祉基金・うるおいとやすらぎの創造基金など	6億5,892万円
土地開発基金	6億2,190万円
流域下水道基金	23億7,762万円
合計	86億9,705万円

基金の預金状況

大口定期預金	11件	55億2,460万円
債券	15件	31億7,245万円
合計	26件	86億9,705万円

平成17年度 水道事業会計を認定

平成17年度水道事業会計の決算が、第332回町議会定例会（9月議会）で認定されました。

決算の概要は、次のとおりです。

経理

事業収益（収入）は8億1千789万2千円、事業費用（支出）は7億7千441万6千円で、4千747万6千円の利益を計上することができました（グラフ1・2）。前年度からの繰越欠損金1億5千449万7千円と差し引きし、未処理欠損金として1億702万1千円を翌年度へ繰り越すこととなりました。

備するための資本的収支は、収入2億2千555万9千円に対し支出3億4千867万5千円で、1億2千311万6千円の不足額については、損益勘定留保資金（減価償却費等の現金支出をともなわない経費が内部留保されたもの）などで補てんしました。財政状態は（表1）のとおりです。

近年の節水型電化製品の普及など水環境の変化により水需要が期待できない中、一方において老朽化する施設の更新が避けられない状況ではありますが、今後とも安全で低廉な水の安定供給を図り、一層の効率的経営をめざし、住民の皆さんに信頼される水道として事業に取り組んでまいります。

また、水道施設を建設・整

業務

給水人口は平成18年3月31日現在、3万1千116人、年間配水量は328万3千となり、一日の平均配水量は約8千994 です。

また、水道料金収入となった年間有収水量は、305万6千 で、有収率（配水量に対する有収水量の割合）は93・1％となりました。（前年度92・8％）

この割合が高いほど配水施設から各家庭までの間で漏水などがなく、有効に水が使われたことになります。

工事

建設工事は、木津加圧ポンプ場建設工事、配水管布設工事などを8千365万6千円で実施。また、改良工事では、日生地域の鉛給水管の取替工事を1億3千798万8千円で施工しました。

料金の支払は口座振替で

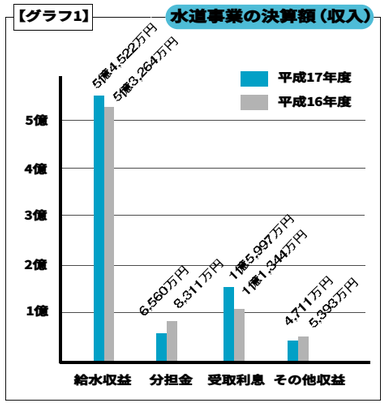
水道料金の支払いは、便利な口座振替をご利用ください。

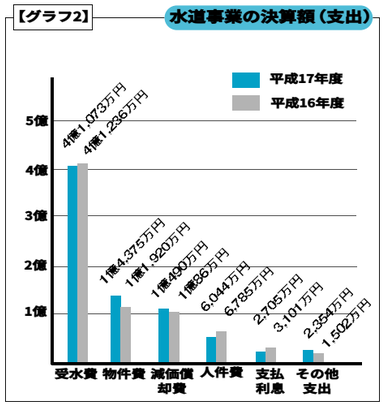
一度の手続きで済み、納入期限の気づかいや、支払の手間がかからず大変便利です。手続きは、最寄りの金融機関および郵便局へ預金にご使用の印鑑、通帳、水道料金のお知らせなどをお持ちのうえ申し込んでください。

コンビニでの収納

口座振替を利用されていない、納入通知書でお支払される場合、平日お仕事などで帰りが遅くなり、金融機関などの窓口が開いている時間にお支払ができないお客さまは、納入通知書（圧着ハガキ）の裏面に記載されているコンビニエンスストアでしたら、日曜、祝日を問わず全国すべての店舗でご利用いただけます。

問合せ 上下水道部業務課（766・8716）





【表1】

借方	貸方
《資産》 固定資産 土地、建物、機械装置などの施設 52億3千644万円 電話加入権など 1億3千716万円 基金などの投資 57億9千592万円 流動資産 現金預金、未収金など 8億5千52万円	《負債》 固定負債 2億7千721万円 流動負債 未払金、預り金など 2億4千505万円 《資本》 自己資本金 4億9千393万円 借入資本金 3億6千798万円 資本剰余金 107億4千289万円 利益剰余金（未処理欠損金） △1億702万円
合計 120億2千4万円	合計 120億2千4万円

《モデル募集》

▼**対象** 平成17年6月1日から同18年5月31日までに生まれた赤ちゃん▼**募集人数** 12人（多数抽選）▼**申込み** 当選者には1月中に通知します。申込みは、ハガキに赤ちゃんの名前（ふりがな）・性別・生年月日・住所・両親の氏名・電話番号（昼間に連絡のとれる番号、携帯電話も可）を記入し、12月26日までに広報室（〒666・0292住所記入不要、766・8707）へ。

松本 亜希香（あきか）ちゃん
1歳5カ月（つつじが丘）

いつも元気いっぱいのあきか。お兄ちゃんと遊ぶのが大好きです。健やかに優しい女の子に育ってね。

父 孝浩・母 瑞子さん

宇都宮（うつのみや） 聡太（そうた）くん
1歳2カ月（白金）

いつも笑顔でマイペースな聡ちゃん。素直で心の優しい、みんなに好かれる男の子に育ってね。

父 聡・母 愛子さん

▼ 「そり」「はね」「はらい」に気をつけバランスよく書けています。
岑祐（ようすけ） 翔也くん（6年）

▲ 字形を整えて、力強く書くことができました。
佐藤（さとう） 有希祢（ゆきね）さん（6年）

阿古谷小学校

海の中にうかぶ不思議な島 迷路のような道はたからじまらしいですね。
宇都宮（うつのみや） 優華（ゆうか）さん（3年）

水たまりに映った友達の表情がよく出ています。難しいかさを持つ手が自然にかけました。
神野（かみの） 萱（すがた）さん（2年）

第24回ふるさと館 しめ縄作り講習会を開催

希望に満ちた新年を迎えるため、しめ縄作りに参加してみませんか。

とき
①＝12月15日（金）午後２時～同４時
②＝12月16日（土）午後２時～同４時
③＝12月17日（日）午前10時～正午
④＝12月17日（日）午後２時～同４時
以上計４回

ところ ふるさと館（月曜休館）
申込 12月１日から電話受付
定員 各回30人（先着順）
参加費 500円
持ち物 ハサミ・ざぶとん

申込み・問い合わせは、ふるさと館（768－0389）へ。

ごみ収集車の火災事故防止のために！

ごみ集取車の火災事故が、11月17日に発生しました。

ごみステーションに出されたスプレー缶やカセットボンベの爆発が原因と思われます。ごみ収集車は圧力をかけて積み込むため、缶からガスが漏れ出し、金属同士が触れ合ったりして火花が飛び散った場合、漏れたガスに引火し爆発する恐れがあります。

スプレー缶やカセットボンベなどを出す場合は、使い切ってから穴を空けて出すようにしてください。

問い合わせは、クリーンセンター（768・0818）へ。